

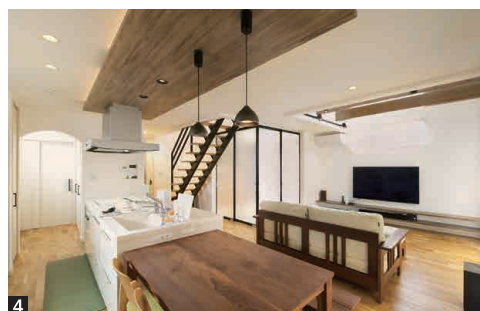
1 大きな吹き抜けに開放感を、無垢材の床と木目を生かした天井材にぬくもりを感じる、ご主人お気に入りのリビング。



3



5 バスケー家が最優先でリクエストした本格的なバスケットゴール。この壁面のおかげでランドリースペースが確保できた。



4

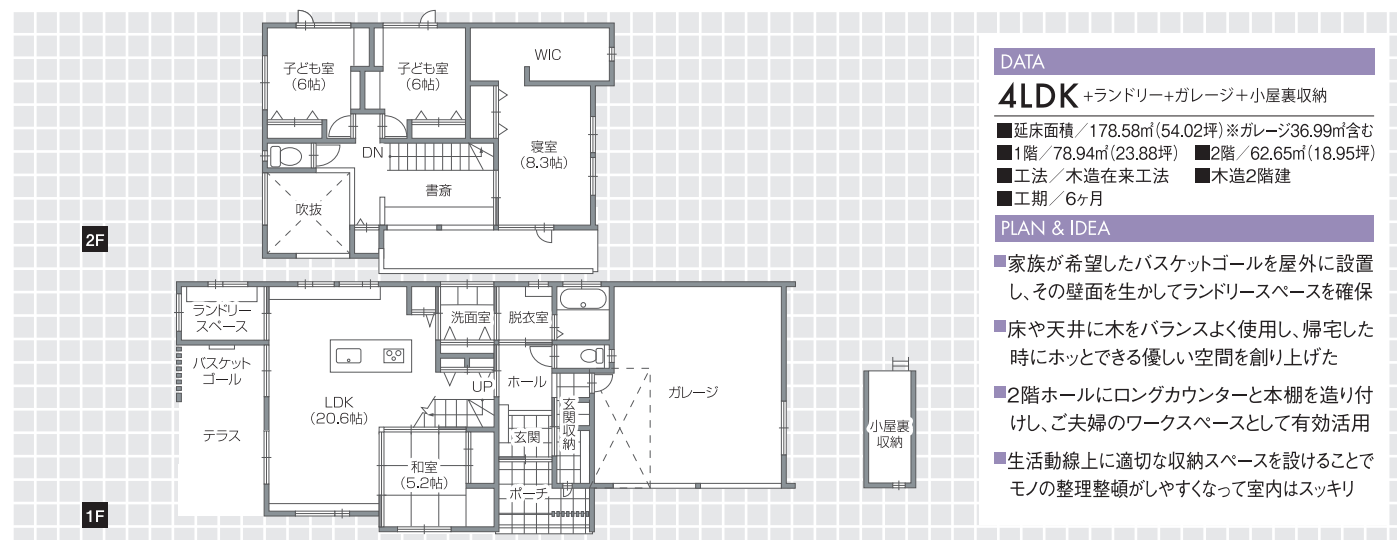


2

2 洗濯機のある脱衣室からキッチンをはさんで一直線上にランドリースペースを設けた。通路幅が広々だから移動も軽快。

3 裸足が心地いい無垢材の床と窓から差し込む明るい光、シンプルなインテリアと相まって寛ぎ感あふれるリビングに自然と家族が集まる。

4 家事動線がシンプルで収納もたっぷりのキッチンからは、リビングも和室も見渡せ、子どもたちを見守りながら料理も手際よく。



バスケット愛が功を奏した
外構やランドリースペース

親族から譲り受けた土地に家を新築することになり、いろいろ情報収集していたKさん家。数年前の「やまがた家づくりの本」に掲載されていたバスケットゴールのある家を見つけて「これだ!」と、家づくりが一気に加速。お子さん2人がバスケットボールの選手で、お父さんがコーチというバスケット愛あふれる一家は、庭にバスケットゴールを作ること大前提に家づくりをスタートさせた。依頼先は「佐藤江理子建築工房」。女性ならではの使い勝手や住み心地にこだわった設計や提案に期待したからだ。入居から約半年、毎日楽しく快適に過ごす中でその判断は正しかったと実感している。

まず、テラスの一角に壁面を作ることによってバスケットゴールの設置場所を確保した。下地を入れてより頑丈にすることでハードな練習にも耐えられるようにした。バスケットゴールありきでできた壁面を何に使うかという逆転の発想から設計されたのがランドリースペース。洗濯機のある脱衣室からキッチンをはさんで一直線上に配置されているため家事動線がとてもスムーズ。しかもリビングからは見えにくく、南側で洗濯物もよく乾くと、その結果に奥様も大満足。さらに、バスケットゴールとの相性のよさで選んだ黒を基調とした外観は、ガレージのグレーや木目と相まってスタイリッシュに仕上がった。

家族の大好きと理想をかなえた バスケットゴールのある家

株式会社 佐藤江理子建築工房

小さい会社だからこそお客様を大切に、丁寧な家づくりを心掛けています

「佐藤江理子建築工房」は小さい会社だからこそ、丁寧な家づくりを心がけています。お客様のご要望に弊社こだわりの「衣食住を大切にしたい暮らし」「永く大切に住みたい」を調和させ、将来にわたって安心して暮らせる住宅をご提案。さらに、国や県、市町村の補助を最大限に利用してより有利なマイホーム購入をお手伝いしています。設計、現場監理、不動産・保険、各部門のプロフェッショナルが一棟一棟に関わり、情報を共有することでスタッフ全員が担当者。家族ぐるみ、会社ぐるみのおつきあいでの和やかな雰囲気の中で家づくりを楽しんでいただきながら満足度の高い住まいを実現いたします。

日々の暮らしと将来を大切に考えた家づくり

毎日の快適も大事、将来の安心も大事。弊社の家づくりのモットーは、ずっとお客様に寄り添い続けること。優れた住宅性能やデザイン、ゆとりのある資金計画アドバイスや定期的なアフターメンテナンスで快適と安心をお届けしています。お客様のさまざまな声に迅速に対応することで信頼関係が生まれ、後々のリフォームもご依頼いただくケースが多く、大変誇りに思っております。



本社外観



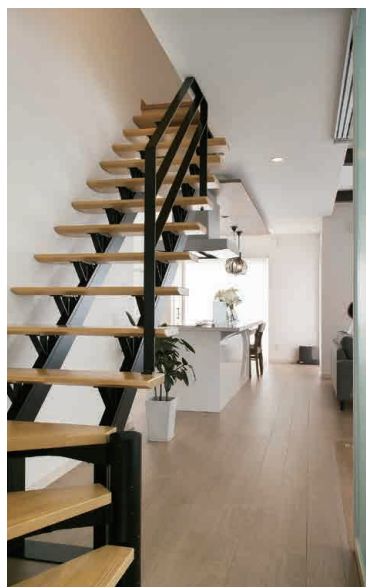
吹き抜けのある打ち合わせスペース



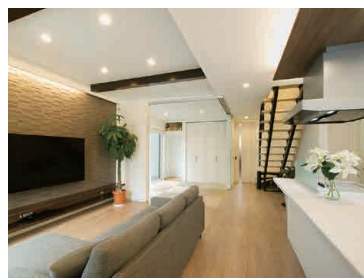
家族の笑顔が集うLDK。料理をしながらでもTVが観られ、左右どちらからでもリビング側に回れるアイランドタイプのキッチン。



「やまがたの家」でも施工事例公開中▶



オープン階段がリビングのアクセントに。



畳コーナーまでキッチンから見渡せる。



グレー×黒の外壁に3つの窓がアクセント。



6 バスケットシューズやスニーカーがカッコよくディスプレイされた玄関収納。左手はガレージそして小屋裏収納への扉。

7 バスケットゴールが映える黒を基調としたスタイリッシュな外観。広々ガレージにはキャンプ道具やBBQセットも収納できる。



9 2階ホールを有効活用した夫婦のワークスペース。吹き抜け越しに1階にいる子どもたちの気配を感じることができて安心。

株式会社 佐藤江理子建築工房



所在地／【本社】〒998-0006 酒田市ゆたか1-10-10 ☎0234-28-9220 FAX／0234-28-9221

営業時間 8:30～17:00

定休日／水曜、日曜、祝日(お問い合わせいただければ休日も対応致します)

設立／2008年11月

営業内容／住宅及び店舗等の設計、施工、増改築、リフォーム、不動産事業

営業エリア／庄内全域

WEB／http://satoeri-kenchikukobo.com

メール／info@satoeri-kenchikukobo.com

●建設業者許可番号／山形県知事許可(般-4)第701888号

●二級建築士事務所登録番号／山形県知事(2906)第3353号

●宅地建物取引業免許番号／山形県知事(2)第2525号



担当者より

施主様がどんな暮らしを理想としているのかと一緒にイメージしながらプランを創り上げていきます。K様一家は、家族のバスケット愛が熱く、木のぬくもりのある家、家事効率のいい家を希望されていたので、その思いを大切に設計しました。バスケットゴールの設置に耐えうる強固な壁面、家事動線がスムーズで子どもたちのびのび遊べる行き止まりのない回遊動線などが特長です。そして、若い子育て世帯だからこそ、将来にわたって安心して暮らせる低炭素住宅をご提案しました。

佐藤 江理子



楽しみだ。

「仕事や子育てにとても忙しい毎日で、家事はできるだけババッと手際よく済ませたい。それを叶えてくれる計算し尽くされた設計です」と実感を込めて語った。加えて、建て替える前の家にあった仏壇や欄間、書院戸をリビングとの続き間和室に違和感なく馴染ませて伝統や先祖への想いも大切に。バスケット愛と家族愛に溢れたこの家で育つ子どもたちの成長が楽しみだ。

「一方、奥様はやはり家事動線のスマートさや豊富な収納に日々便利さを実感しているという。特に、階段の上り口・玄関に近い場所にある2つの収納は動線にピッタリはまって使い勝手がいい。つは外出時や帰宅時にバッグなどをサッと出し入れしやすいお出掛け用品用、もう一つは掃除機などの家事用品をまとめて収納している。」

「大きな吹き抜けのあるリビング。『温もりのある無垢材の床に横になつて2階の木の天井を見上げる時、わが家だと実感できて本当に気持ちいい』と、奥様が笑顔で話していた。また、2階のホールにカウ

木の温もりにやすらぎ

楽々回遊動線に暮らし弾む